令和6年度

学校要覧



入学式



北海道新篠津高等養護学校

〒068-1115 北海道石狩郡新篠津村第45線北13番地 TEL:0126-58-3280 FAX:0126-58-3281



- 交通機関
- ●新篠津交通バス 岩見沢〜上幌向経由〜新篠津 (岩見沢駅よりバスで30分)
- ●ニューしのつバス
- 江別~新篠津経由~月形







体育大会

学校祭

北海道新篠津高等養護学校

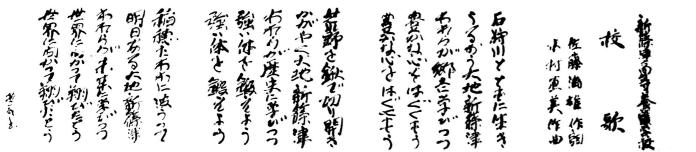
〒068-1115 石狩郡新篠津村第45線北13番地 **TEL(0126)58-3280 FAX(0126)58-3281** ホームページ http://www.shinko.hokkaido-c.ed.jp/



初代校長 野木博行が意匠をデザインし、平成5年4月1日に定める。

デザインと意義





沿革の概要

平成4年度		平成19年度	
9月22日	(仮称)北海道新篠津高等養護学校校舎予定の		入学式(5学科 43名)
	旧札幌聾学校校舎の改修工事着工	3月8日	卒業証書授与式(5学科 42名)
11月 3日	学校長他4名、開校事務取扱発令	平成20年度	
12月 18日	北海道条例第79号により(仮称)北海道新篠津	4月9日	入学式(6学科 48名)
	高等養護学校を設置	3月7日	卒業証書授与式(5学科 43名)
12月 22日	(仮称)北海道新篠津高等養護学校仮校舎工事完成	平成21年度	
平成5年度		4月9日	入学式(6学科 57名)
4月19日	入学式(2学科 19名)	3月13日	卒業証書授与式(5学科 41名)
5月22日	開校式、校歌制定披露	平成22年度	
7月14日	北海道新篠津高等養護学校新築工事着工	4月9日	入学式(7学科 64名)
3月12日	校舎改修(生徒玄関)完了	3月5日	卒業証書授与式(6学科 47名)
平成6年度		平成23年度	
4月11日	入学式(3学科 28名)	4月11日	入学式(6学科 56名)
3月28日	北海道新篠津高等養護学校新校舎完成	3月3日	卒業証書授与式(6学科 55名)
3月31日	札幌校舎閉鎖	平成24年度	
平成7年度		4月10日	入学式(6学科 49名)
4月19日	入学式(5学科 57名)	3月9日	卒業証書授与式(7学科 58名)
5月20日	北海道新篠津高等養護学校新校舎落成記念式典を挙行	平成25年度	
10月 23日	平成7年度北海道体力つくり最優良校として北	4月9日	入学式(6学科 56名)
	海道教育委員会より表彰	3月8日	卒業証書授与式(6学科 56名)
3月17日	卒業証書授与式(2学科 19名)	平成26年度	
平成8年度			文部科学省委託事業「キャリア教育・就労支援
4月10日	入学式(5学科 44名)		事業等充実事業」モデル校
3月9日	卒業証書授与式(3学科 28名)	4月9日	入学式(7学科 56名)
平成9年度		3月7日	卒業証書授与式(6学科 48名)
4月10日	入学式(5学科 40名)	平成27年度	
3月7日	卒業証書授与式(5学科 53名)	4月9日	入学式(7学科 66名)
平成10年度		11月 19日	優良PTA文部科学大臣表彰受賞
4月 1日	文部省指定特殊教育教育課程研究指定校(2カ年)	3月5日	卒業証書授与式(6学科 54名)
4月10日	入学式(5学科 41名)	平成28年度	
3月6日	卒業証書授与式(5学科 41名)	4月11日	入学式(7学科 42名)
平成11年度		3月4日	卒業証書授与式(7学科 53名)
4月9日	入学式(5学科 40名)	平成29年度	
3月4日	卒業証書授与式(5学科 39名)	4月11日	入学式(7学科 39名)
平成12年度		3月3日	卒業証書授与式 (7学科 60名)
4月11日	入学式(5学科 40名)	平成30年度	
3月3日	卒業証書授与式(5学科 39名)	4月10日	入学式(6学科 48名)
平成13年度		3月9日	卒業証書授与式 (7学科 40名)
4月10日	入学式(5学科 40名)	平成31年度(令和	和元年度)
2月28日	平成13年度石狩管内教育実践奨励賞受賞	4月9日	入学式(6学科 48名)
3月2日	卒業証書授与式(5学科 39名)	3月7日	卒業証書授与式 (7学科 38名)
平成14年度		令和2年度	
4月9日	入学式(5学科 43名)	4月9日	入学式(6学科 41名)
2月6日	北海道教育実践表彰受賞	3月6日	卒業証書授与式(6学科 45名)
3月2日	卒業証書授与式(5学科 38名)	令和3年度	
平成15年度		4月9日	入学式(6学科 48名)
4月9日	入学式(5学科 40名)	3月5日	卒業証書授与式(6学科 46名)
3月6日	卒業証書授与式(5学科 39名)	令和4年度	
平成16年度		4月12日	入学式(6学科 37名)
4月9日	入学式(5学科 42名)	3月4日	卒業証書授与式(6学科 41名)
3月5日	卒業証書授与式(5学科 42名)	令和5年度	
平成17年度		4月11日	入学式(6学科 40名)
4月9日	入学式(5学科 43名)	3月8日	卒業証書授与式(6学科 45名)
3月5日	卒業証書授与式(5学科 38名)		
平成18年度			
4 11 11 11	7 W B (= W 4V +0 40 40)		

-1 -

4月11日 入学式(5学科 43名) 3月3日 卒業証書授与式(5学科 38名)

令和6年度(2024年度) 学校経営構造図

【高等養護学校の使命】

出口の教育、最後の学校教育 社会への移行、卒業後の働く生活 自立的・主体的な生活、青年期の生活 現実度の高い学校生活 日本国憲法 教育基本法 学校教育法 学習指導要領

北海道の教育理念「自立」「共生」 北海道教育推進計画 特別支援教育に関する基本方針 石狩管内教育推進の重点

【生活教育/生活中心教育の本質】

生活による生活のための教育

- 【O. ドクロリー, 1871-1932年, ベルギー】 生活教育とは、生活そのものを整え、よ
- りよい形でそれが運営されること自体によって教育の働きをなす。
- 【三 木 安 正, 1911-1984年, 日本】

教育理念	学校で完結しない教育 ~特別支援教育の生涯学習化~ 【令和6年4月(仮設定】
教育目標	豊かな心と つよい体をもって たくましく自立する生徒 (人) の育成 【平成5年4月制定】
4×11 11/1/1	【めざす人間像「たくましく自立する人」: 自己の資質・能力を発揮し、主体的に学び続ける生徒(人)】
校訓	すすんでやりぬく人 【平成5年4月制定】
【生徒信条】	【具体像:自ら考え決定・行動し、最後まで全うする生徒(人)】
育成を目指す	□知育【深い学び】 主体的な対話と探究により学びを深め広める生徒(人)【令和6年4月(仮設定)】
資質・能力	■徳育【豊かな心】 自ら律し、感謝と感動する心をもち、他者と協働する生徒(人)
貝貝・肥力	■体育【つよい体】 学び働き生きるために健全な心と体をもった生徒(人)
新高養	①人権尊重の教育 ②主権者の教育 ◆③個性と多様性を尊重する教育 ★④生活中心の教育 ⑤科学的根拠に基づく教育
利同後 12 の教育信条	★⑥働く生活中心の教育(ワークキャリア) ★⑦QOLを高める教育(ライフキャリア) ◆⑧協働する教育
12 少级自治未	⑨感動と共感、感性の教育 ⑩心身の健全な教育 ⑪地域環境・人材を活用する教育 ⑫師弟同行の教育

★知的障害教育の本質(働く生活中心): ④⑥⑦

◆「個別最適な学び」=3/「協働的な学び」=8

【学校信条】 学びの共同体 【目指す学校像】

理想の学校 1 生徒にとって、安心と成長と希望のある学校

- 2 保護者にとって、信頼と成長と専門性のある 学校
- 3 教職員にとって、成長(専門性)と協働と使 命のある学校
- 4 地域にとって、信頼と協働と愛着のある学校

【生徒信条】 校訓: すすんでやりぬく人

【目指す生徒像】 育成を目指す資質・能力

たくましく自立する人

知育	深い学び
徳育	豊かな心
体育	つよい体

【教職員信条】

進みつつある教師のみ、人を教える権利あり

【目指す教職員像】 研鑽すべき資質・能力

- 主体的に専門性を磨き、生徒の学び働き生きる力を確かにする教職員
- 2 互いのよさを認め合い、個性と多様性を尊重し、全 ての人々と恊働する教職員
- 公務員としての自覚と使命と情熱をもち、礼節を重 んじる教職員 ■市民視点、教職員行動指針の作成

カリキュラム・マネジメント等(教育指導)方針

- 1 生涯学習を展望する、学校で完結しない教育活動の推進
- 2 キャリア発達の視点に基づく支援・指導の充実
- 3 発達支持的生徒指導に基づく支援・指導の充実
- 4 指導・支援の個別化・個性化(個別最適な学び)と集団化(協働的な学び)の最適化
- 5 地域環境・人材の活用を図る教育の推進
- 6 ■指導の基本姿勢「ジェントル・ティーチング」

学校組織マネジメント (学校経営) 方針

- 1 経営資源である人・物・予算・情報・時間の有効活用
- 2 学校運営協議会 (CS) の運営による、安心・安全な信頼される 活力ある学校づくり
- 3 教職員の資質及び専門性の向上と法令遵守の徹底
- 4 石狩・南空知地区における特別支援教育のセンター的機能の発揮
- 5 学校予算の計画的・効果的で適正な執行
- 6 効果的な教育活動と調和する学校における働き方改革の推進

令和6~8年度 教育指導・学校経営重点 【中期的(3年間)ビジョンを見通して】

- 1 単元・題材指導計画を重視したカリキュラム・マネジメントの確立と授業改善 ■「教育課程の基底整備」「単元・題材指導計画重視」
- 2 地域での体験的な学習とⅠCT教育の調和的な充実(ハイブリッド化) ■直接体験と間接体験の調和を図る教育指導
- 3 継続的な学校施設・設備並びに備品の修繕・更新要望と適切な予算計画・執行
- 4 教職員の確かな専門性に基づき、協働意識を高めるチーム学校力の向上 ■研修内容・方法の工夫、公開研修会開催、研究紀要の定期発行

令和6年度 カリキュラム・マネジメント等 (教育指導) の重点

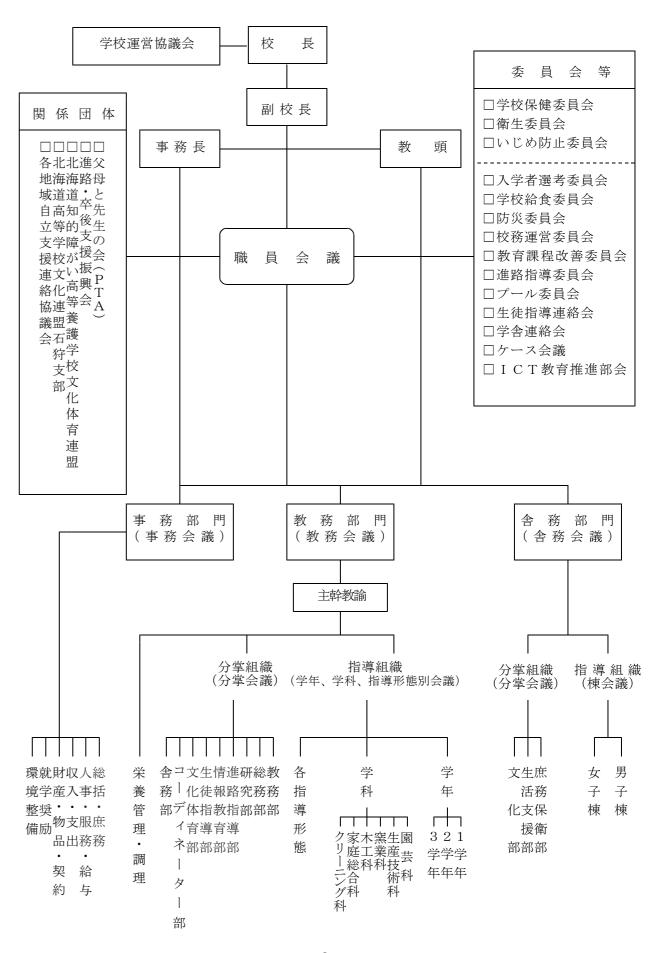
- 1 基本的生活習慣 (睡眠、食事、運動) ・行動様式と学習規律の習慣化
- 2 互いのよさや個性と多様性を認め合い、自己の在り方・生き方を考える対話場面の意図的な設定 ★発達支持的生徒指導の視点
- 3 勤労観・職業観の育成と職業教育・キャリア教育の充実
- 4 主体的・対話的で深い学びの充実と個別最適化、協働化を図る授業改善 ★地域での販売・納品活動などの充実と模擬会社化の検討
- 5 長期欠席生徒の受入体制と多様な教育機会及び学習場面の設定

研究主題「主体的・対話的で深い学びからの授業づくり」

令和6年度 学校組織マネジメント (学校運営) の重点

- 1 ミドルリーダーを中心とした各部署のチーム力と相互の連携に基づく効率的・効果的な業務の推進 ■含む、学舎連携
- 2 保護者、地域、関係機関との連携推進と信頼関係の構築 3 公務員としての自覚と使命に基づく、法令遵守の徹底と危
- 機管理意識の向上 ■市民視点を大切に! 4 適切な予算要望・計画・執行と財務処理の管理
- ■スローガン「そのコストを削り出せ!」
- 【令和4~6年度 3年目/3年次計画】

学校運営組織機構



生徒の実態

1 在籍生徒数

	園芸科	生産技術科	窯業科	木工科	家庭総合科	クリーニング・科	合計
1学年	8	8	8	8	8	8	48
2 学年	8	6	8	2	7	8	39
3 学年	7	5	7	4	7	2	32
合計	23	19	23	14	22	18	119

2 出身地域

		1学年	2 学年	3 学年	合計
	岩見沢	13	11	9	33
	美唄	3	5	4	12
	三笠	2	0	0	2
	南幌	4	1	1	6
空知	栗山	0	1	2	3
노세	由仁	0	1	0	1
	夕張	0	1	0	1
	赤平	0	0	0	0
	月形	0	1	0	1
	深川	0	0	1	1
	江別	13	7	5	25
	北広島	0	1	0	1
石狩	恵庭	0	1	0	1
711 3/1	石狩	1	0	0	1
	当別	1	2	0	3
	千歳	0	0	1	1
	中央	0	0	2	2
	手稲	0	0	1	1
	白石	1	0	0	1
	豊平	2	1	0	3
札幌市	清田	1	0	0	1
小で心たけっ	東	0	0	1	1
	北	0	2	1	3
	西	1	2	1	4
	南	2	0	0	2
	厚別	1	1	1	3
後志	蘭越	0	0	0	0
胆振	苫小牧	1	1	0	2
7121713	むかわ	1	0	0	1
日高	新冠	0	0	1	1
渡島	北斗	1	0	0	1
宗谷	稚内	0	0	1	1
合	`計	48	39	32	119

3 出身校

学校	学級	1学年	2学年	3学年	合計
	通常	4	3	1	8
中学校	知的	28	22	17	67
	その他	16	14	14	44
特別支援	受学校	0	0	0	0
合計	+	48	39	32	119

教育課程

1 学期及び授業日数

令和6年4月8日(月)~令和6年7月26日(金)73日間 令和6年8月26日(月)~令和6年12月26日(木)85日間 令和7年1月20日(月)~令和7年3月24日(金)41日間 1学期 2学期

2 年間授業時数(再掲)

	学年	1学年	2学年	3学年
力型的於子	日常生活の指導	224	224	224
各教科等を 合わせた指導	実際的な学習の時間	175	175	140
	国 語	70	70	70
	数 学	70	70	70
	音楽	70		
	美術		70	
教科別の指導	選択芸術			70
	保 健 体 育	140	140	140
	職業	17. 5	17. 5	17.5
	情報	17. 5	17. 5	17.5
	専 門 教 科	315	350	385
	道徳	35	17. 5	17.5
領域別の指導	特 別 活 動	35	35	35
	自 立 活 動	35	17. 5	17.5
	総合的な探究の時間	35	35	35
	合計	1239	1239	1239

3 日課及び週時程

山环		中立七千																		_	
			月			火				水				木				金			
		1年	2年	3年	1年	2年	3	年	1年	2年	3年	1年		2年		3年	1年	2年	3年		
	時刻	全	全	全	全	全	園技業	まれ 家ク	園技窯 木	を 全	全	職 窯 木	寒ク 園技	窯木	家ク	全	園技 窯木 家ク	園技窯 木家ク	全	時刻	
登校	8:30 ~ 8:45						Γ'					' ' '		-	-			'		8:30 ~ 8:45	登校
日生	8:45 ~ 9:00	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SI	HR	SHR	SHR	SHR	SHR		SHF	?	SHR	SHR	SHR	SHR	8:45 ~ 9:00	日生
1 校 時	9:00 ~ 9:50	総合	総合	総合	国語	数 学	実	自活/道德	体力つく	自立活動 /道徳	数 学	体力つく	り 美	実際			実際	国語	体力つくり	9:00 ~ 9:50	1 校 時
業間	9:50 ~ 9:55						際原	- 1					術							9:50 ~ 9:55	業間
2 校 時	9:55 ~ 10:45		語語	国語	専門		Pak I	班業 / 情報	保健体			保健体育		職業 / 情報	実際	専門		数 学	保健体育	9:55 ~ 10:4	時
業間	10:45 ~ 10:50	専			教	専	L.			専	専					教	専			10:45 ~ 10:5	
3 校 時	10:50 ~ 11:40	門 教	実際的な	体力つくり	科 他	門教科	活 / 道	職業 / 情報 実	国語	教科	判教科	音 道楽 徳	^{職業} /情報 実	美		科	教 科	体力つくり	的 な	10:50 ~ 11:4	時
業間	11:40 ~ 11:45		学		学		L.,	RBX			"		際						学	11:40 ~ 11:4	_
4 校 時	11:45 ~ 12:35		習の時間	保健体育	科)		業 / 情	自活/道德	数 学			道德	i		職業/情報			保健体育	習の時間	11:45 ~ 12:3	4 5 校 時
日生	12:35 ~ 13:05	給食	給食	給食	給食	給食		浪	給食	給食	給食	給食		給食		給食	給食	給食	給食	12:35 ~ 13:0	5 日生
休憩	13:05 ~ 13:25																			13:05 ~ 13:2	5 休憩
5 校 時	13:25 ~ 14:15	実際的な	体力つくり	選択	実際的な	専門	1	国語	音楽	ī	専門	1	道実徳際		美	専門	LHR/ 生徒会活動	LHR/ 生徒会活動	LHR/ 生徒会活動	13:25 ~ 14:1	時
業間	14:15 ~ 14:20	学		芸	学	教				型 教	教			際	1	教	SHR	SHR	- SHR-	14:15 ~ 14:2	5 日生
6 校 時	14:20 ~ 15:10	習の時間	保健体育	術	習の時間	科	4	数 学	自立活動		科	数学	職業 / 情報		PIS	科					
日生		清掃	清掃	清掃	清掃	清掃	_	掃	SHR	SHR	SHR	清掃		清掃		清掃					
	15:25 ~ 15:35	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SI	HR				SHR		SHF	}	SHR					
放課	15:35 ~ 16:40	放	な課後 (部活動	h)					〈会議設	定日〉清掃なし	(15:20下校)		放課後	後 (音	『活動	h)					

4 寄宿舎日課表

曜日時刻	月火	水 木	金	休日・祝祭日 (帰舎日)	曜日時刻
0.00	# day - 1		. Dr. andre . Jr. N.		
6:30	W-101 10-101	ェック)・洗面・ 			
6:50 7:00	《 含 室		掃》	(起床)	7:00
7.00	/ HU	ne.	"	(洗 面・歯磨き)	, , , ,
7:30	《 朝	食)	《配膳》	7:30
8:00	※朝食終了後	《登 校 準	備》	(朝食)	8:00
8:30	《 登	校	>	〈自由時間〉	8:30
		【学校日課】		外出・ 余暇	12:00
				(配膳・昼食)	13:00
				開舎時間15:00	10.00
			月、火、木、通常 15:35~ 水曜日		
15:35	《 下	校)	15:20~ 月、木部活有り	【自由時間》	
	【下校・部活動	あり 月・木】	16:40~ 金曜日 14:25~		
16:40	O ³ → □ O b 1	田敷栢 〇仝 明	へ この出	外出 ・洗濯 整理整頓・余暇	
	•入 浴 •	里整頓 〇余 暇 シャワー浴	しての他	・ 空 空 空 頓 ・ 示 吸 体育館遊び・シャワー浴	
	・買物				
17:30	(RE	膳	>	〈配膳〉	17:30
18:00	(9	食	>	(夕食)	18:00
18:30	《自由	. 時	間》		18:30
	〇歯磨き 〇洗 濯	〇整理整頓 〇余 暇	〇その他		
		掃 除 ルームタイム			
		おやつ		洗濯・整理整頓・余暇	
		体育館遊び 食堂開放			
		舎友会活動			
20:00					20:00
20.00		理整頓 ○余 暇(集い	○その他		20:00
		ルームタイム			
20:30			ェック)》	(就床準備)	20:30
	○唯	i磨き 〇洗 面			
21:30	<i>y</i> ±5		※休日の前日	,	21:30
	《 就	床 》	就床 22:00	(就床)	

5 年間行事予定

学 期	月	学校の行事	寄宿舎の行事
1	4	始業式、着任式、入学式 交通安全教室(1年) インターネット・スマホ安全教室 生徒会委員任命式 新入生歓迎会 身体測定、尿検査、耳鼻科検診 保護者懇談会(全学年)	新入生オリエンテーション 避難訓練整列練習 新入生歓迎会
学	5	避難訓練、前期生徒総会 胸部X線検査・心電図検査(1 年) 眼科検診	避難訓練前期舎友会総会
	6	体育大会 内科検診、歯科検診 保護者懇談会(全学年)	避難訓練スポーツレク
期	7	宿泊研修(1年) 大掃除、終業式 進学説明会(中3対象) 事前実習(2、3年)	女子棟リクエストメニュー e-shinko(ゲーム大会)
	8	始業式、身体測定	新学期交流会 避難訓練
2	9	シェイクアウト訓練 事前実習(1年) 現場実習(全学年)	
	10	現場実習(1、3年) 避難訓練 保護者懇談会(全学年)	e-shinko(ゲーム大会)
学	11	学校祭 学科販売会(仮称)	男子棟リクエストメニュー スポーツレク
期	12	見学旅行(2年) 進学説明会(中2対象) 生徒会役員選挙 ネットスマホ安全教室 芸術鑑賞会 大掃除、終業式 保護者懇談会(1、2年)	クリスマス会 大掃除
	1	始業式、身体測定 校外スキー学習	避難訓練
3	2	後期生徒総会 生徒会四役任命式 保護者懇談会(3年)	後期舎友会総会お別れ会
期	3	同窓会入会式(3年) 卒業生を送る会 卒業証書授与式 大掃除、修了式、離任式 保護者懇談会(1、2年)	大掃除

学科紹介

園芸科



学年別に、1年次は主に夏野菜や豆類、2年次はジャガイモ等の野菜類、3年次は草花類などの植物栽培の体験的学習を通じて、勤労経験を豊かにし、社会生活で役立つ力を身に付けることを目標に取り組んでいます。

生産技術科



コーヒー豆の選別、洗 浄、焙煎に取り組み、村役 場への配達やしんしのつ産 直市場への出品、校内カ フェなどを行っています。

再生粘土作りや、学校で使用する封筒の製作、コーヒー豆包装用袋の製作などの紙工にも取り組んでいます。

学習を通して、社会参加 や人との関わりなど、働く力 や生きる力を伸ばすことを 大切にしています。

窯業科



「板作り」「より作り」の技法を用いた窯業製品を製作しています。様々な職業体験を通して、働くために必要な力を身に付けることを目標に学習しています。製品は販売会の他、村内の『たっぷの湯』でも販売しています。

木工科



2×4材による製品製作を中心とした作業学習を行い、比較的易しいものから難しいものへと発展的な学習内容を設定しています。働く力が向上することを第一に考え、学習活動を行っています。

家庭総合科



経工作業では、巾着やポーチ、バッグなど様々な布製品を製作し、 販売しています。また、食品加工にも取り組み、クッキーなどを作り、 校内販売をしています。実践的な学習を通して、働くために必要な 力を身に付けることを目標に、専門教科に取り組んでいます。

クリーニング科



おしぼり加工やアイロン作業、機械加工だけでなく、じゅうたん、カークリーニングなど、様々なクリーニング作業に取り組みます。心と体を鍛え、自分に自信を付けていくことで、自ら考え、取り組んでいく力を育成します。

進路



1年現場実習



2年現場実習

1 進路指導について

進路指導は、「一人一人の生徒が自己を理解し、生徒自ら将来の進む道を選択し、自ら決定できる能力を育てるとともに、自分の生きがいと深くかかわる自覚を高める指導」です。

高等養護学校卒業後多くの生徒は、企業や福祉事業所などにおいて働くことを中心とした生活を送ります。卒業後社会生活のために必要とされる働く力や生活する力を教育活動全体を通して学習しています。

進路指導では、自己理解や進路選択を進めるために各学年における現場実習などを計画的、組織的、継続的に積み重ね、実践的な体験に基づいた進路指導実践を展開しています。

●本校における進路指導の主な活動

- ○進路相談
- ○啓発的活動(福祉事業所見学·職場見学)
- ○現場実習(1年·2年·3年)
- ○保護者懇談会
- ○各種諸検査
- ○関係機関との連携(公共職業安定所・福祉事業所・就業・生活支援センター・親の会・相談支援事業所など)
- ○進路情報の収集
- ○職場開拓
- ○卒後支援 など

特に、高等養護学校の進路指導は、学校から社会への移行を円滑にす

るための重要な教育活動です。本校では、地域社会や関係機関とのネットワークを通してそれぞれの機関の役割分担をより明確にして、生徒一人一人の長期的な展望を踏まえた支援ができるよう心掛けています。

2 卒後支援について

令和5年度の卒業生を加え、本校の卒業生は1,267名となりました。ほとんどの生徒たちにとっては、高等養護学校での教育が学校教育最後の機会ですが、進路指導は、入学から始まり卒業で終わるものではありません。卒業後は、支援者がそばにいる学校生活とは違い、細かな部分までケアをする機会が少なくなります。卒業生が、それぞれ異なった生活環境やライフスタイルの中で、自己実現を果たしていくには、本人の努力はもちろん周囲の支える力が必要になります。

本校では、卒業後も3年間を目処に卒後支援を行っています。卒後支援に は、訪問支援、招集支援、文書支援があります。

一人一人の自立、社会参加に向けての支援を組織的、計画的に全教職員 が協力して行っています。

·訪問支援

卒業後1年間は、学期1回を目処に進路先を訪問し、2、3年目は、年1、2回を目処に訪問しています。また、様々な課題に対して保護者、職場、施設などからの要請により随時訪問します。

·招集支援

卒業生を招集して、同窓会入会式及び総会、しんしのつ会などを行っています。個々の現状を把握したり、適切な支援を行ったり、同窓生同士の親睦を図ったりして、同窓の意識を高めることを目的としています。

·文書支援

卒業生や学校の様子、社会人としてのマナーなど、生活に役立つ内容を「しんしのつだより」に載せ、発行しています。



3年現場実習



同窓会総会・冬のしんしのつ会

3 進路状況(卒後3年以内 R3~R5年度卒業生)

							就			職							福祉	トサー	ビス科	钊用					
							製	造	業			サート	ごス業				ij	<u>í</u>	近						
1	進	建	運	公	卸	製	木製	製	食	その	ク	自動	保健	その	小	生	就	就	就	自	小	進	そ	合	共同
	路				売 •	材 • 建	品・	菓	品	の他	IJ l	車関	衛生	他の		活	労移	労	労	立		Ų	n	П	生活
	区	設	輸		小売	材	家具	製パ	加	の製	ニン	連サ	サー	サート		介	行	継	継	訓		学	他	計	援助
	分	業	業	務	業	製造	製造	ン	エ	造	グ	ービス	ービス	ビス		או	支	続	続	Ē)		•			等
						業	業	業	業	業	業	業	業	業	計	護	援	А	В	練	計				
= +	男	0	0	0	2	2	0	0	1	0	0	1	0	4	10	0	2	5	9	0	16	1	1	28	3
七回	女	0	0	0	1	0	0	3	0	0	0	0	0	1	5	0	2	3	8	0	13	0	0	18	4
生	計	0	0	0	3	0	0	3	1	0	0	1	0	5	13	0	4	8	17	0	29	1	1	44	7
= +	男	0	1	0	2	2	0	0	0	2	0	1	0	4	12	0	6	3	8	0	17	1	2	32	4
八	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3	1	2	1	7	0	1	9	4
旦生	計	0	1	0	2	2	0	0	0	2	0	1	0	5	13	0	9	4	10	1	24	1	3	41	8
= +	男	1	1	0	2	0	0	0	1	2	0	0	0	3	10	0	0	5	13	1	19	4	0	33	4
九	女	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	4	0	3	2	3	0	8	0	0	12	2
旦生	計	1	1	0	4	0	0	1	1	2	0	0	0	4	14	0	3	7	16	1	27	4	0	45	6
44	男	1	2	0	6	4	0	0	2	4	0	2	0	11	32	0	8	13	30	1	52	6	3	93	11
総計	女	0	0	0	3	0	0	4	0	0	0	0	0	3	10	0	8	6	13	1	28	0	1	39	10
	計	1	2	0	9	4	0	4	2	4	0	2	0	14	42	0	16	19	43	2	80	6	4	132	21

4 主な進路先(卒後5年以内 H30~R4年度卒業生)

<企業就労>

<赤平市>	下段モータース	空知パブリックメンテナンス	元気カフェ Blanc	<苫小牧市>
株式会社 いたがき	<新篠津村>	マルハン岩見沢店	くらしさ八軒	株式会社三星
<奈井江町>	新篠津デイサービスセンター	回転寿司とっぴ~イオン岩見沢店	グットタイムホーム美香保	<厚真町>
北海道住電精密株式会社	<岩見沢市>	<江別市>	北海道センコー札幌第2PDセンター	日本ホワイトファーム
<美唄市>	ビッグハウス岩見沢店	コープさっぽろ野幌店	佐川急便札幌営業所	<石狩市>
北海道イノアック	スターゼンミートプロセッサー	グループホームあるて	鱗幸食品	北海道丸和ロジスティクス石狩物流セ
コープさっぽろ美唄店	佐川急便岩見沢営業所	株式会社 どんぐり	株式会社日総	ンター
日本理化学工業	よねまる自動車	サツドラ 江別一番町店	<栗山町>	Dcm花川店
ダイワ工業	赤いリボン十条店	生活協同組合コープさっぽろ(北海道	松原産業	コミュニティ若葉
矢崎化工美唄工場	ケアプラザ岩見沢	ロジサービス)	<由仁町>	<ニセコ町>
富士工業	タニコー北海道工場	<札幌市>	ヒナタフーズ	サツドラニセコ元町店
<三笠市>	サンキ岩見沢店	Dcm新琴似店	<北広島市>	<千葉県>
北海道ソラサンフーズ	北海道LIXIL製作所栗沢工場	環商事札幌支店	ユート運輸倉庫	帝人ソレイユ
<月形町>	岩見沢市役所	勤医協かしわの杜	<恵庭市>	
平塚建具製作所	株式会社屋根のナミキ福祉部	KDDIエボルバー	すてっぷえにわ	
<当別町>	ラッキーマート幌向店	コープさっぽろほんどおり店	<千歳市>	
浅野農場スマイルポーク	コープさっぽろ岩見沢南店	ビッグハウス白石店	サツドラ梅ヶ丘店	

<福祉就労>

<ホ平市>	もとまちプラザ ジョブアカデミー岩見沢 ONE・ステップ ノア 心彩 Walk 太陽技研サービス 〈江別市〉 菓子工房笑くは みらくるジャンプ エール ecoワーク野幌 ecoワークおおあさ こねくと C&C職業訓練センター わらいち	すたーりす なかま江別 ジョブクル・ <恵庭市> NOVAS <北広島市> リハビリー・おおぞら とーもす北広島 L and P 就労支援センターベベるい <栗山町> ハローエンジョイ栗山 <長沼町> 就労支援施設おおぞら <夕張市> ゆうばり共生型ファーム	<札幌市> 就労支援センター手と手 学び舎 作業所きたの ブラスハート28 なかま真栄 未来工房麻布駅前事業所 ともに ホワイトキューブ ゆにばーさる札幌幌北 NFCおおぞら チャレンジキャンパスさっぽろ セルブさっぽろ 光生舎フロンティア 光生舎スクエア 就労支援手と手	あずあいむ サンフレンズ ボラリス SAN-EN Cocoan チアアップ ゆにばーさる札幌豊平 D. Factory MKプロデュース あいのさとワークセンター ぐろーあっぶ西町 ホクノーサポート しいたけファクトリー ふきのとう <当別町> ベニベニのはたけ アグロラ	<千歳市> メビウス 千歳物流センター エコ・ファクトリー <苫小牧市> 紙風船 ワーカーズコープ あいあい <新冠町> ほくと園
パティスリー空香	にわとりランド	さぽーとセンターシューパロ	home	アグリコラ	

<進 学>

・北海道はまなす食品株式会社 能力開発センター ・北海道障害者能力開発校 ・札幌デザイン&テクノロジー専門学校

教育相談•学校見学

進学に関する教育相談について

対 象……高等養護学校への進学を希望する本人・保護者・関係者

相談の内容

- ●学校と寄宿舎教育の紹介…学校の教育目標、教育活動の特色、卒業生の進路、校舎・寄宿舎の見学など
- ●生徒本人との面談……本人の状況の確認(基本的生活習慣、趣味や特技、学校生活の状況など
- ●保護者との面談・・・・・・・・・・受検の見込みと考え方、期待感、健康状況、家庭生活の状況、進路についての考えなど
- ●引率の先生との面談……学校生活の様子(学習の様子、友人関係)など

相談の時期(受付開始は5月上旬)

中学校3年生の相談………6月~11月

中学校1~2年生の相談……12月~2月

相談の申込みについて

- ①出身中学校(特別支援学校中学部を含む)から本校の特別支援教育コーディネーターに御連絡下さい。日程 を調整いたします。
- ②本校ホームページから、教育相談依頼書、教育相談記録表(保護者・引率者用)をダウンロードし、必要事項を記入し、出身中学校(中学部)より送付してください。※個別の教育支援計画などを作成されている方は、可能であれば併せて送付してください。

発達や学びにかかわる教育相談について

「子どもの発達や発育などで心配がある」「学級での対応に困っている」などで悩んでいる方は御相談ください。

对 **象**……本人·保護者·関係者

主な支援内容

- ●教育の相談支援…………障がいの特性・理解、指導の方法、研修や教材教具の紹介など
- ●家庭の相談支援………言葉の遅れ、行動上の問題、集団適応、対人関係など
- ●地域生活の相談支援……・医療・福祉・労働等に関する情報提供など

相談の時期……随時相談を受け付けています。

相談の申込みについて

特別支援教育コーディネーターへ御連絡ください。日程を調整いたします。

学校見学について

個人や学校、各種団体からの学校見学を受け入れております。

対 象……個人や学校、各種団体

見学の内容

学校と寄宿舎教育の紹介…学校の教育目標、教育活動の特色、卒業生の進路、寄宿舎の見学など

見学の時期

学校など団体での見学、中学校3年生の見学…・6月~11月 中学校1~2年生の個人での見学………12月~2月

見学の申込みについて

- ①学校単位の見学は学校を通して本校の特別支援教育コーディネーターに御連絡下さい。学校以外の団体につきましても本校の特別支援教育コーディネーターに御連絡下さい。日程を調整いたします。
- ②本校ホームページから、学校見学依頼書をダウンロードし、必要事項を記入し、送付してください。